

Metallic / Semiconductive CNT

金属型・半導体型 CNT

SWNT（単層カーボンナノチューブ）は金属的性質を持つものと半導体的性質を持つものが大まかに 1 : 2 の割合で合成されている。電気的応用のためには金属型と半導体型に分離する必要があり、異なる性質の混合物が用途開発の弊害となっていた。そのため、弊社では自社の SWNT に関する分離精製技術を確立し、金属型、半導体型 CNT の提供を行っている。

● ここに注目！

- ・金属型 SWNT は、レアメタルであるインジウムを利用した透明電極（ITO 膜）の代替として、タッチパネル、液晶ディスプレイ、太陽電池パネルなどへの利用が見込まれる。

金属型 CNT

製品概要



基本性能

直径	1.4nm
長さ	500nm ~ 1 μm
金属型 CNT 純度	>99%

※値は保証値ではなく代表値

金属型 CNT 溶液 (Blue Metal)

製品概要



基本性能

直径	1.4nm
長さ	500nm ~ 1 μm
半導体 CNT 純度	>99%
溶媒 必要な溶媒をご指定下さい	H ₂ O/IPA/トルエン/MEK 分散剤少量添加
金属型 CNT 濃度	1mg/10ml or 1mg/100ml

※値は保証値ではなく代表値

● ここに注目！

- ・半導体型 SWNT は、高移動度・高速・透明トランジスタや超短光パルス発生、光スイッチ、有機発光ダイオード（OLED）、センサーなどへの利用が見込まれる。

半導体型 CNT

製品概要



基本性能

直径	1.4nm
長さ	500nm ~ 1 μm
半導体型 CNT 純度	>99%

※値は保証値ではなく代表値

半導体型 CNT 溶液 (Red Semicon)

製品概要



基本性能

直径	1.4nm
長さ	500nm ~ 1 μm
半導体 CNT 純度	>99%
溶液	H ₂ O/IPA/トルエン/MEK 分散剤少量添加
半導体型 CNT 濃度	1mg/10ml or 1mg/100ml

※値は保証値ではなく代表値

■ 光吸収データ

